



分類	省エネルギー活動 電気・油・ガス(エネルギー)	環境活動事例				025	
適用	空調機	題目	工場の空調設備更新による省エネルギー化				
目的・概要	機械工場の空調機が老朽化のため更新し、省エネをはかる。						
改善内容	<改善前> 都市ガス式吸収式冷温水発生機により冷水・温水を室内ファンコイルユニットに供給し空調。 【年間エネルギー使用量】 ・都市ガスの使用量… 115,758(m3/年) ・電気使用量… 47,390(KWh/年) ↓ エネルギー量… 5,463GJ			《改善後》 電気式高効率空冷ヒートポンプチラーにより冷水・温水を室内ファンコイルユニットに供給し、空調。 (2017年12月より稼働 能力:冷房190W 暖房260W) ・ユニット5台による台数制御 ・室内機温度設定による負荷運転 【年間エネルギー使用量】 ・都市ガスの使用量… 0(m3/年) ・電気使用量… 341,633(KWh/年) ↓ エネルギー量… 3,406GJ エネルギー量の改善効果 37.6%			
							
改善効果	エネルギー種類	エネルギー使用量		エネルギー削減効果	費用削減効果	投資金額	投資回収年数
		改善前	改善後				
	エネルギー量	5,463GJ	3,406GJ	2,056GJ			
改善効果	【採用するに当たりの留意点】 ・台数制御による負荷に対応した運転により省エネをはかる。 ・冬期間の霜取りによる運転停止時の能力低下を回避。						
工場全体の評価	・工場全体の総エネルギー量の約1.9%を削減できた。						
備考	効果算定指標						